



一步前へ

一步前へ
まじまじ
まじまじ
まじまじ

糸魚川市立下早川小学校 標高 92m 児童数 67 名 令和 5 年 2 月 7 日発行 第 12 号

URL <https://www.itoigawa.ed.jp/tukimizu/>または下早川小学校で検索 (カラー版でご覧いただけます。)

アルペンスキー教室を行いました

1 月 1 9 日(木)にシーサイドバレースキー場でアルペンスキー教室を行いました。小雪のため、下の方の第 1 ゲレンデは滑れませんでした。全校で 7 つの班に分かれて学習してきました。



当日は快晴で、遠く能登半島まで

見える最高のコンディションでした。小雪とはいえ、上の方はよい雪が積もっていて、しっかりとアルペンスキーの技術を学び、楽しむことができました。



クロカンスキーも頑張っています



低学年



中学年



高学年(ワックスがけも自分で)

まとまった降雪を得て、クロカンの練習も一生懸命しています。グラウンドだけではなく、旧上早川小グラウンドでも練習を行っています。1 年生もスキーを交互に動かして滑れるようになってきました。



2 月 3 日の節分の日、下小に鬼が乱入した模様です。すぐに子どもたちが退治してくれました!

下早川小学校創立 150 周年記念事業について

明治 7 年(1874 年)創立の下早川小学校は、令和 6 年(2024 年)に創立 150 年の節目の年を迎えます。そこで、後援会の皆様を中心にして、令和 6 年度に創立 150 周年記念事業を執り行うこととなりました。前回の百周年からの 50 年間で、中早川小学校、上早川小学校との統合により、現在の下早川小学校となりました。3 つの小学校の過去を振り返るものとして 150 周年事業を行う予定です。今後、実行委員を選出していただいたうえで、事業の詳細な内容について検討していきます。

また、記念事業実施にあたり必要となる経費ですが、学校の P T A からの支出とともに、後援会の皆様からもご援助いただきたいと存じます。令和 5 年 2 月 10 日(金)に行われる令和 5 年度評議員会での議決をもって正式決定となりますが、令和 5 ・ 6 年の 2 年間、従来いただいております会費 500 円に加え、記念事業費として 500 円を頂戴し、合計 1,000 円を集めさせていただく予定です。

物価高の昨今、地域の皆様にご負担をお願いする形となり誠に申し訳ありませんが、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

☆新潟の冬は恵みの冬

1月31日(火) 始業式の講話より

ようやく雪が降って、山だけではなく田んぼも一面の銀世界になりました。やっと冬本番の実感がわいてきたのではないかと思います。学校の雪の深さも、70cmを超えました。そのため、グラウンドでもスキーができるようになってきました。残念ながら2月5日のスキー大会は、90回目の記念すべき大会でしたが、旧上早川小学校でのスキー講習会になってしまいました。しかし、グラウンドでスキーはできるので、ぜひとも楽しんでください。信越学童スキー大会に出場する人は、それぞれ目標に向かって練習をがんばってください。

さて、みなさんは雪が降ってきてうれしいですか？それとも寒くていやだなという感じですか？

私は、子どもの頃は、冬が大好きでした。昔は今よりも雪がたくさん降ったので、毎日のように雪遊びをしたものです。友だちと近所の広場に集まって、大きな基地を作ってから雪合戦をしたり、長靴で乗るミニスキーでよく遊んだりしました。遊びすぎて熱を出してしまい、親から叱られたこともありました。でも今は、多くの大人がそうであるように、雪かきが大変とか、屋根の雪どうしようとか、冬に雪が降ると大変なことや心配事がふえるので、ちょっといやだなと思ってしまうことが多いです。

でも、新潟県は、雪が降ることで、とても良いことがたくさんあるのです。どんなよいことがあるか考えてみてください。

スキーができる、雪遊びができる、きれいな景色がある、といった楽しみだけでなく、雪が降ることで新潟県はあることが豊かなのです。

それは、「水」です。みんな知っていると思いますが、雪が融けると水になりますよね。雪がたくさん降る新潟県は、水に恵まれた地域なのです。そして、水に恵まれた地域は、自然の恵みが多い、豊かな地域なのです。

5年生の皆さんは、今年お米を育てましたよね。とれたお米で作られたおもち、おいしかったですよね。2年生の皆さんは野菜を育てましたよね。夏の暑い時期には毎日水やりを頑張りましたよね。新潟県でお米をはじめとする農作物がよく取れるのは、なぜでしょうか？

その理由の一つが、「水」の豊かさなのです。冬、山々に降った雪が融けて雪解け水となってしみこみ、それが長い年月をかけてわき出てきて川になります。そのきれいな水を田んぼや畑に引いているので、お米や野菜がおいしく育つのです。

そして、きれいな水が流れ込む新潟の海は、山からたくさん栄養分が海に流れ込み、魚にもよい環境です。ですから、おいしい魚もたくさん取れるのです。釣りをしたことがある人ならば、新潟の海でキスやアジ、イナダなどのおいしい魚がたくさん取れることを知っていると思います。

東京など、都会の人に新潟県のお米を送ると、とてもおいしいと言って喜んでくれます。でも、私たちは普段からおいしいお米を食べていて、それが毎日なので慣れてしまい、当たり前になってしまっています。しかし、都会にしばらく出かけて帰ってくると、その良さに気付きます。雪が降って当たり前なのですが、その恵みに感謝し、雪とともに生きていく、そんな新潟の、糸魚川の子どもになりましょう。

一年生		お正月		初詣		二年生		お年玉		三年生		四年生		五年生		六年生	
りょうりしたよ		たのしいな		お日さまきれい		光ってる		何を買おうか		決まらない		つめのあと		急いで帰る		初詣	
ばーちやの家で		年越した		来ては書いてと		いそがしい											



1月25日に予定していましたフリー参観は、雪による臨時休校のため中止とさせていただきます。その代わりとして、2月2日(木)に、授業参観日を設けさせていただきました。急な変更に対応していただき、ありがとうございました。